



総合博物館運河館のお茶席体験をする子どもたち。裏千家の作法を教えてもらいながら、自らたてたお茶を味わうと「上手にできた」「美味しい!」と目を輝かせていました。

- 02 令和7年度予算を編成
04 旧日本郵船株式会社小樽支店4月25日(金)公開再開!
06 クルーズシーズンが始まります
07 おたる運河ロードレース大会
08 第2次小樽市環境基本計画を策定しました

- 09 住民税非課税世帯の皆さんへ3万円を給付します
09 第7次小樽市総合計画 基本計画を見直しました
10 情報パレット
20 まちの写真館スマイル

毎月1日発行
発行・編集/小樽市総務部広報広聴課
☎0134☎4111内線223、☎0134☎4331
✉koho@city.otaru.lg.jp

小樽市役所

〒047-8660 小樽市花園2丁目12番1号
☎0134☎4111(代表)
執務時間:午前9時~午後5時20分

小樽市ホームページ
小樽市



広報番組

- テレビ
○ 小樽フレッシュニュース(S・T・V)
毎週土曜日:午前10時25分
□ ラジオ
○ 小樽市民ニュース(FMおたる/76.3MHz)
月~金曜日:午前9時40分ごろ
土・日曜日:午前9時53分ごろ
○ 明日へ向かってスクラムトライ!(同)
第1・3月曜日:午後2時
放送翌日の水曜日:午後7時(再放送)
※FMおたるホームページからも聴くことができます。

住民基本台帳人口

(令和7年2月28日現在)
人 口:10万3979人
(うち外国人人口1102人)
男 4万7023人・女 5万6956人
世帯数:6万53世帯

防災関係の連絡先

小樽市消防本部 ☎☎9137
小樽市水道局 ☎☎8111
小樽警察署 ☎☎0110

当番医の診療時間

祝日を除く 月~金曜日	祝日を除く 土曜日	日曜日、祝日 年末年始
夜間急病 センター	夜間急病 センター	夜間急病 センター
午前7時 午前9時 午後0時30分 午後2時 午後5時 午後6時	かかり つけ医等	当番医
夜間急病 センター	夜間急病 センター	夜間急病 センター

当番病院は、テレホンサービス(録音による案内)☎☎4618または小樽市医師会のホームページで確認できます。
○テレホンサービス案内時間
土 曜 日:午前7時~午後2時
日 曜 日:午前9時~午後6時
※医療相談は行っていない。



1



3



4

まちの写真館
スマイル

- 1 3月2日、美術館で「写真展・藤岡蘭玉のあゆみ」関連事業として、昭和56年に藤岡氏が振り付けをした古平町の民謡「たらつり節」が披露されました。厳冬の荒海に挑む過酷なタラ漁から生まれた北海道五大民謡の一つで、会場は大きく盛り上がりしました。
2 3月11日、サンモール一番街商店街で「第14回ストリートピアノでつなぐ祈りのハーモニー」が開催されました。会場には被災地復興を願う多くの人が集まり、東日本大震災の復興支援ソング「花は咲く」と「ふるさと」を合唱しました。
3 3月12日、2025小樽コンシエルジュが発表されました。男性として初めて選ばれた兼平祐弥さん(写真左)と北海道文教大学生の三浦夢愛さん(写真右)は、「小樽の魅力を隅々まで伝えたい」と話しました。
4 3月2日、スノークルーズオンスで#スノバ2025が開催されました。思い思いの格好をしたコスプレイヤーは、衣装のままグレンデを滑り降りたり、一般のスキーヤーなどと写真を撮ったりして、冬ならではのイベントを楽しんでいるようでした。

「広報おたる」に掲載したあなたの写真を差し上げます。ご希望の方はお申し出ください。

個人ローン 生活応援 特別金利プラン

当金庫に預金口座があれば、
マイカー・教育はスマホ・PCで完結!

マイカー	変動金利	最優遇
教育	保証料込	年 2.0%~2.4%
リフォーム	固定金利	最優遇
		年 2.5%~2.9%

マイカー・脱炭素化スペシャル金利取扱中!
電気自動車、燃料電池車、プラグインハイブリッド車のご購入(中古車も含む)及び付帯費用にご利用いただけます。なお、付帯費用のみはご利用いただけません。

変動金利
保証料込
年 1.75%

保証会社:一般社団法人しんきん保証基金
金利適用期間:令和7年5月31日(土)まで
【ご留意事項】
●当金庫及び保証会社の審査結果によっては、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。
●金利の適用条件・商品内容の詳細等については、ホームページをご覧ください。右記連絡先にお問い合わせください。
●左記金利は令和7年3月10日現在のものです。期間中でも金利を見直し場合がございます。

商品内容の詳細
返済額の試算
仮審査申込みは



北海道信用金庫
HOKKAIDO SHINKIN BANK

北海道信用金庫テレホンバンク

0120-865-634

(平日9:00~17:00)

https://www.shinkin.jp/hokkaido/

令和7年度予算を編成

3月に行われた市議会第1回定例会で、7年度予算案が可決されました。予算のテーマは「まちの強みと民（みん・たみ）の力による未来を志向したまちづくり」。今回は、その予算概要と、主な事業についてお知らせします。

【魅力を活かしたまちづくり】本市の強みである「歴史」や「港」、「食」などの魅力をより一層高め、地域ブランド力の向上を目指します。

【活力を生み出すまちづくり】企業誘致の推進や港湾機能の活用のほか、観光、水産業の振興など、地域経済の活性化を後押しします。

【安全・安心なまちづくり】災害に備えた体制整備や救急医療体制の確保のほか、障がいのある方など支援が必要な方へのサポートを強化します。

【暮らしを支えるまちづくり】市民の皆さんの健康づくりや住環境の整備、交通ネットワークの維持に取り組むほか、物価高騰の影響を受けている方々を支援します。

本市を取り巻く環境が変化し続ける中、これまで以上に市民や企業、団体の皆さんと対話を重ね、共通認識を持ち連携を深めることにより、活力あふれる持続可能なまちづくりを進めていきます。

小樽市長 迫 俊 哉

7年度予算の概要

7年度予算の一般会計・特別会計・企業会計を合わせた全会計の総額は12億62億9295万円、6年度の当初予算と比べると34億7861万円（2・8％）増加しました。

7年度の予算編成に当たって

昨年来、小樽港についての三つの受賞、小樽市単独の日本遺産認定と、本市にとって良い知らせが相次ぎました。これらは、官民で連携して、まちの強みを生かす努力の積み重ねが結実したもので、本市のまちづくり全体にも通じるものです。

新年度予算においても、本市の強みと市民・民間の力を最大限に生かしながら、時代の変化に柔軟に対応したまちづくりを進められるよう、最重要課題である人口対策をはじめ、六つのまちづくりの視点で編成を行いました。

【人口対策】

「子育て」「しごと」「移住」を三つの柱とし、安心して子育てできる環境の整備を進めるとともに、創業支援や人材確保策の強化、これらの取り組みと一体となった移住促進策を展開します。

【次世代を見据えたまちづくり】デジタル技術活用や脱炭素社会の実現に向けた取り組み、市民や民間の力を取り込んだまちづくりのほか、将来に向けた公共施設の対策に取り組めます。

た（2・3ページ下を参照）。このうち、市の基本的な会計である一般会計の予算額は661億7597万円、6年度と比べると41億5375万円（6・7％）増加しました。

7年度は、燃料・光熱費、

労務費、建設資材の高騰などの歳出増加要因が拡大したことから、大変厳しい予算編成となりました。このような中にあっても、喫緊の課題解決に向けた取り組みへの重点的な予算配分を意識し、7年度に予算化すべき事業を厳選し

ました。今後も収支改善の取り組みを継続し、将来にわたる、安定的な行政サービスを維持できるよう努めていきます。

◆お問い合わせは、財政課 ☎011-1123111内線2311234 ☎067555155へどうぞ。

観光船ターミナルを整備

第3号ふ頭基部に、多目的ホールを併設した観光船ターミナルを整備し（7年7月竣工予定）、供用開始後の管理運営を実施【観光船ターミナル整備事業費・管理運営経費／4億680万円】

オーバーツーリズムへの対策

観光客の多い時期・場所に警備員の配置等を行い、道路上で写真撮影による車の通行を妨げる行為や、他人の土地に無断で入る行為などへの注意喚起を行うほか、関係機関と対応を協議【オーバーツーリズム対策事業費／1269万円】

消防指令センターを共同化

後志管内の三つの消防本部（小樽市、岩内・寿都地方消防組合、北後志消防組合）の消防指令センターを共同化（6年実施設計）【後志共同消防指令センター整備事業費／15億4600万円】

公共交通の維持に向けて

市内バス路線網の維持に向け、自動運転EVバスの実証運行を実施【自動運転EVバス実証運行事業費／3278万円】

プレミアム付商品券を販売

市内の全業種を対象とした商品券を販売し、市内経済の活性化と物価高騰の影響を受けている市民の消費を支え【おたるプレミアム付商品券事業費／1億7260万円】

7年度に行う主な新規事業

親子で過ごす場を開設

ウイングベイ小樽に、子どもたちやその保護者が安心して過ごすことのできる地域子育て支援拠点を開設【おやこの集いの場整備・運営事業費／6930万円】

放課後児童クラブの充実

放課後児童クラブの開設時間を拡大するほか、運営業務を民間事業者へ委託【放課後児童クラブ運営業務委託料／4億1225万円】

介護人材確保のために

市内の介護サービス事業所等に一定期間就業しているなど諸要件を満たした方に対し、介護の資格取得等に係る研修費用の一部を助成【介護人材キャリアアップ支援事業費／365万円】

企業の脱炭素化を応援

脱炭素化を推進するため、省エネルギー診断により提案された省エネ対策を実施する市内の中小企業等に、設備の更新費用等の一部を補助【中小企業等省エネ推進補助金／1000万円】

住民票の写しなどの取得を便利に

市役所本庁舎別館1階（戸籍住民課待合スペース）に、マイナンバーカードを利用して住民票の写し・印鑑登録証明書を取得できる「行政キオスク端末」を設置【庁内行政キオスク端末設置事業費／1128万円】

7年度予算の内訳

【 】は6年度との増減額

一 般 会 計		6 年 度	7 年 度	市 民 一 人 当 り
 民生費～福祉など	258億9368万円	271億6646万円 【12億7278万円 ㇿ】	26万1200円	
 土木費～道路や除雪など	64億5656万円	76億2653万円 【11億6997万円 ㇿ】	7 万 3300円	
 衛生費～健康や衛生など	63億8542万円	55億8297万円 【 8 億245万円 ㇿ】	5 万 3700円	
 総務費～行政運営のため	50億3394万円	52億3781万円 【 2 億387万円 ㇿ】	5 万 400円	
 教育費～教育のため	24億6483万円	33億6589万円 【 9 億106万円 ㇿ】	3 万 2400円	
 商工・労働、農林水産業費 ～産業の振興など	18億5084万円	17億5090万円 【9994万円 ㇿ】	1 万 6800円	
 公債費～借入金の返済に	45億1578万円	47億2856万円 【 2 億1278万円 ㇿ】	4 万 5500円	
 職員給与費 ～職員の給与など	85億5126万円	83億9535万円 【 1 億5591万円 ㇿ】	8 万 700円	
 その他～議会費・消費費など	8 億6991万円	23億2150万円 【14億5159万円 ㇿ】	2 万 2300円	
一般会計の合計	620億2222万円	661億7597万円 【41億5375万円 ㇿ】	63万6300円	

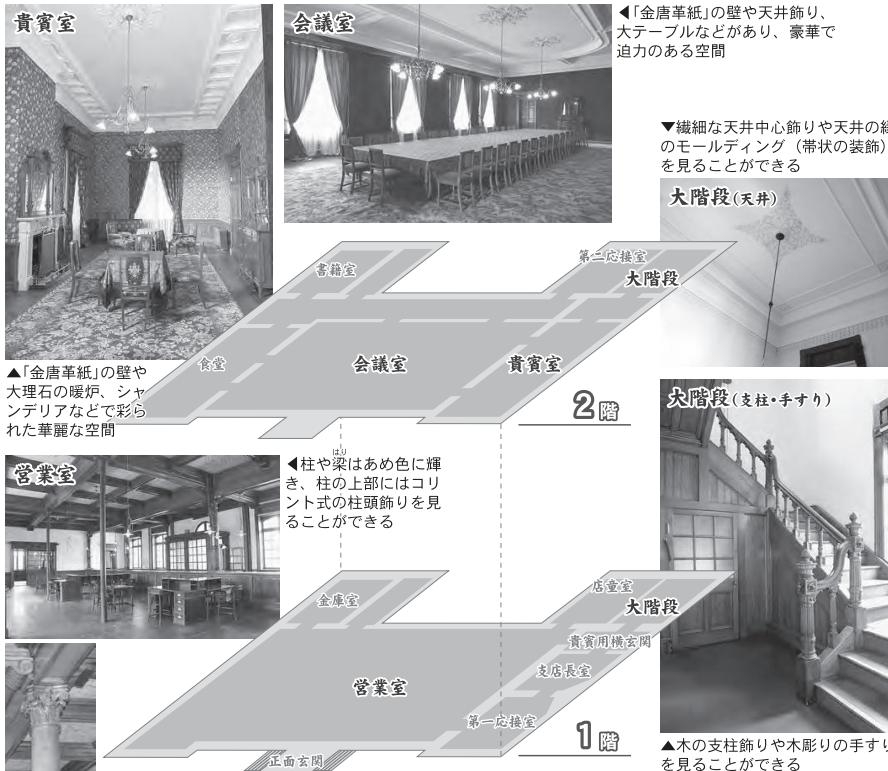
自主財源	
市税	145億5660万円 【7億6680万円▲】
諸収入	27億5714万円 【8億6308万円▲】
使用料・手数料・ 繰入金など	54億9907万円 【3億2820万円▲】
依存財源	
地方交付税	158億8300万円 【3億4100万円▲】
国庫支出金	134億3129万円 【7億2413万円▲】
市債	57億2990万円 【8億2770万円▲】
道支出金	43億174万円 【5億200万円▲】
その他（地方譲与税・ 交付金など）	40億1723万円 【1億9916万円▲】
一般会計繰入の合計	661億7597万円

歳入の内訳

特別会計		6年度	7年度
港湾整備事業特別会計	6億1482万円	5億8409万円 【3073万円▲】	
水産物卸売市場事業特別会計	3865万円	4048万円 【183万円▲】	
国民健康保険事業特別会計	130億9789万円	125億6160万円 【5億3629万円▲】	
住宅事業特別会計	9億75万円	0円 【9億75万円▲】	
介護保険事業特別会計	152億1160万円	155億3925万円 【3億2765万円▲】	
後期高齢者医療事業特別会計	25億3290万円	26億610万円 【7320万円▲】	
特別会計の合計	323億9661万円	313億3152万円 【10億6509万円▲】	

※住宅事業特別会計は7年度から一般会計に統合しました。

企 業 会 計		6 年 度	7 年 度
 病院事業会計	151億7812万円	160億1525万円 【8億3713万円増】	
 水道事業会計	56億1567万円	54億2901万円 【1億8666万円減】	
 下水道事業会計	71億7988万円	70億1300万円 【1億6688万円減】	
 産業廃棄物等処分事業会計	1億6769万円	1億6616万円 【153万円減】	
 簡易水道事業会計	2億5415万円	1億6204万円 【9211万円減】	
企業会計の合計	283億9551万円	287億8546万円 【3億8995万円増】	
全会計の合計	1228億1434万円	1262億9295万円 【34億7861万円増】	



**旧日本郵船株式会社
小樽支店(邑内3・7・8)**

【開館時間】午前9時30分～午後5時
(最終入館午後4時30分)

【4月・5月の休館日】4月30日(火)、5月7日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火)

【入館料】一般300円、高校生・市内在住の70歳以上の方150円、障害者・中学生以下無料

◆保存修理工事についてのお問い合わせは、生涯学習課 ☎ 41111 内線7531、☎ 6608へ、公開についてのお問い合わせは、4月25日以降に旧日本郵船株式会社小樽支店 ☎ 3316へどうぞ。

階段では、吹き抜けの開放的な空間や木の支柱飾りなどを見ることができます。また、2階の貴賓室や会議室では、金唐革紙などの豪華な装飾がおもてなしの空間を彩ります(上の館内図を参照)。

復元した金唐革紙に直接触れて、その立体感を体験できるコーナーを新設するなど、展示内容もリニューアルするほか、今後はフォトウエディングなど新しい体験ができる場として活用していく予定です。

旧日本郵船株式会社小樽支店 4月25日(金)公開再開！

大規模な補修工事を行っていた旧日本郵船株式会社小樽支店の公開を再開します。ここでは、建物の見どころやリニューアルした室内の見どころなどについて紹介します。



壁紙・天井紙の補修



漏水により壁紙の一部が剥がれた貴賓室と会議室では、下地のしっくいを塗り直し、復元した金唐革紙を従来の技法で貼り直しています。

耐震補強



外壁の石材や屋根の小屋組みの内部に新しく補強材を入れ、建物の外観を変えることなく、耐震性の向上を図りました。

屋根のふき替え



下地に防水シートを新設し、従来の垂鉛引鉄板から、錆びにくく耐用年数が高いガルバリウム鋼板でふき替えました。

外壁の補修



もろくなった部分を削り、小樽軟石等を加工した石材を固定する「張石補修」や石に似せた擬石材を塗る「擬石補修」をしました。

保存修理工事を経て未来へ

明治39年に竣工した旧日本郵船株式会社小樽支店は、昭和44年に重要文化財として国の指定を受け、昭和59年から62年に保存修理工事を行いました。それから30年以上が経過し、雨漏りなど経年による破損が目立ってきたため、国の補助を受けて、令和2年7月から耐震補強や屋根の全面ふき替え、外壁やしつくい天井・壁、建具、壁紙(金唐革紙)を補修しました(上の工事内容を参照)。

見どころは豪華な装飾

外観は小樽軟石と登別中硬石に彫刻を施した重厚なデザインで、1階の営業室では、木の柱や梁があめ色に輝き、来賓のために使われていた大

いよいよ

6月15日日開催

5km種目・2.3km種目
ファンラン種目
スタート

10km種目
スタート

5km種目
折り返し

2.3km種目
ファンラン種目
折り返し

大会会場
ゴール

色内ふ頭

中央通り

小樽駅

南小樽駅

入船港

37th
小樽運河ロードレース

午前8時20分
開会式《色内ふ頭公園》

午前9時
10km種目スタート

午前9時15分
5km種目スタート

午前9時20分
2.3km種目とファンラン種目スタート

注目ポイント

2.3km種目で
小学1～3年生も参加可能に
体力づくりのきっかけに！

10km種目と5km種目で
60歳以上をクラス分け
上位を目指すチャンス！

ファンラン種目を追加
みんなで楽しく走ろう！

5km種目と2.3km種目で
完走時間を拡大
のんびり走って景色を楽しもう！

種目別の参加者枠と料金

種目	一般(60歳以上の方)	一般(60歳未満の方)	高校生	中学生	小学生
10km種目	4000円	4000円	4000円		
5km種目	3500円	3500円	3500円	1000円	
2.3km種目	3000円				1000円
ファンラン種目(2.3km)	3000円	3000円	3000円		

※高校生以上の方で紙の完走証を希望する方は、エントリー時に送付手数料300円が別途必要です。

締め切り迫る！

エントリーは次のどちらかの方法で4月30日(木)まで

インターネット
(ランネット)へ

申し込み用紙とエントリー料金を次のいずれかへ

郵便局 総合体育館(花園5-2-2) 藤井スポーツ(札幌市中央区)

※申し込み用紙の取り寄せは、4月13日(水)までに市ホームページの申請フォームへ。

※市内の小・中学生は学校ごとに取りまとめ。

家族で楽しめる大会へ

小樽港開港90周年を記念し、平成元年にスタートしたこの大会は、小樽運河を中心に、歴史的建造物が立ち並ぶ市街地や港を駆け抜けるコースが特徴で、保存修理工事を終えたばかりの重要文化財「旧日本郵船株式会社小樽支店」を臨むことができます。

また、「家族で一緒に走ることができる大会」、「自由に参加できる大会」を目指し、注目ポイントの一つとして、今大会から新たに「ファンラン種目」を追加しました。順位付けや表彰はないため、2・3km種目に参加する子どもや孫と一緒に走ったり、コスプレをして走ったりすることもできます。

見慣れた街並みも普段とは違う視点から見ること、新しい発見があるかもしれません。皆さんも参加してみませんか。

◆お問い合わせは、おたる運河ロードレース大会実行委員会事務局(生涯スポーツ課内) ☎041111内線7415、 FAX06608へどうぞ。

おたる運河ロードレース大会

今年の寄港は33回を予定

令和7年は、さつばろ雪まつり期間中の2月に1回目のクルーズ船が寄港するなど、例年より早いスタートとなり、10月までに33回の寄港を予定しています(右下の表のとおり)。このうち、初寄港は7隻で、その中でも、郵船クルーズ株式会社の新

クルーズシーズンが始まります

4月からクルーズシーズンが本格的に始まります。そこで今回は、今シーズンのクルーズ船の寄港予定や、寄港の形態の変化についてお知らせします。

小樽港発着クルーズが増加

「飛鳥Ⅱ」では初めてとなる道内発着クルーズ「道北めぐりクルーズ」が、小樽港を起点として実施されるほか、「にっぽん丸」による小樽港発着クルーズ「飛んでクルーズ北海道」が6回予定されています。

港に泊まる「オーバーナイト」

クルーズ船は、早朝に入港し、夕方に出港することが一般的ですが、港に停泊したまま1泊2泊する「オーバーナイト」のクルーズ船が、昨年の倍となる8回を予定しています。「オーバーナイト」のクルーズ船が増えることは、乗客・乗員の滞在時

間が長くなり、夜の観光の活性化や、さらなる観光消費につながります。

小樽港は、中心市街地との距離が近いことが特徴で、「ポート・オブ・ザ・イヤー2024」や「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2024特別賞」を受賞するなど、寄港地としての評価が高まっています。今後も、市民の皆さんと共にクルーズ船の受け入れ態勢を整えることで、さらなる小樽港の魅力向上を目指していきます。

◆お問い合わせは、港湾振興課 ☎1107、FAX01109へどうぞ。

令和7年クルーズ船寄港予定
(小樽港第3号ふ頭停泊)

※都合により変更となる可能性があります。

2月	
泊	コスタ・セレーナ 6日(木)正午～7日(金)午後2時
3月	
泊 初	ル・ジャック・カルティエ 29日(土)午前7時～31日(月)午後6時
4月	
ノルウェー・スピリット 7日(月)午前10時～午後7時	
17日(木)午前8時～午後4時	
ノールダム 9日(木)午前8時～午後4時	
カーニバル・ルミノーズ 19日(土)午前8時～午後5時	
ダイヤモンド・プリンセス 20日(月)午前8時～午後5時	
泊 初	バイキング・ビーナス 20日(月)午後4時～21日(月)午後6時
初	リビエラ 30日(木)午前8時～午後5時
5月	
初	アザマラ・パシュート 6日(火)午前8時～午後5時
泊	バイキング・オリオン 19日(月)午後6時～20日(火)午後6時
6月	
ダイヤモンド・プリンセス 8日(月)午前8時～午後5時	
初	ハンセアティック・インスピレーション 9日(月)午前8時～午後7時
7月	
ダイヤモンド・プリンセス 14日(月)午前8時～午後5時	
泊 初	飛鳥Ⅲ 23日(木)午前8時～24日(木)正午
8月	
ノルウェー・スピリット 2日(土)午前7時～午後3時	
17日(月)午後1時～午後9時	
飛鳥Ⅲ 8日(金)正午～午後9時	
泊 初	アドラ・メディタラニア 12日(火)午後1時～14日(木)正午
28日(木)午前9時～午後7時	
31日(日)午前11時30分～午後7時	
にっぽん丸	
9月	
3日(木)午前11時30分～午後7時	
6日(土)午前11時30分～午後7時	
9日(火)午前11時30分～午後7時	
12日(金)午前11時30分～午後7時	
15日(日)午前11時30分～午後7時	
飛鳥Ⅱ 7日(月)午前9時～午後5時	
10日(木)午前9時～午後5時	
泊	バイキング・ビーナス 30日(火)午前7時～10月1日(木)正午
10月	
泊	バイキング・オリオン 3日(金)午前8時～4日(土)午後2時
ノルウェー・スピリット 11日(土)午前7時～午後3時	
26日(月)午後1時～午後9時	
ウエステルダム 23日(木)午前8時～午後5時	

第2次小樽市環境基本計画を策定しました

市では、環境行政の基本となる「第2次小樽市環境基本計画」を策定しました。ここでは、その概要についてお知らせします。

時代の変化に対応した計画へ

市では、平成27年に第1次となる環境基本計画を策定し、環境施策を総合的・計画的に推進してきました。しかし、私たちを取り巻く環境の情勢は日々変化し、地球は今、気候変動、生物多様性の損失、汚染という三つの世界的危機に直面しています。特に、気候変動問題は、気候危機とも言われ、気候変動対策に取り組み動きが加速化し

ています。このような地球環境の変化に対応するため、令和7年1月20日に第2次小樽市環境基本計画を策定しました。

『望ましい環境像』の
実現に向けて

この計画では、将来にわたって目指すべきビジョンである『望ましい環境像』を実現させるために、六つの基本目標を定めています（下を参照）。基本目標は、「地球環境」、「自然環境」、「廃棄物・資源循環」、「社会環境」、「生活環境」、「環境学習・環境活動」の分野ごとに示し、それぞれに施策・取り組みを定め、数値化できる主要な取り組みについては目標を設定しています。

今後は、これらの施策・取り組みを推進し、『望ましい環境像』の実現を目指します。

◆お問い合わせは、環境課 ☎ 4111 内線 327、☎ 5032 へどうぞ。

第2次小樽市環境基本計画の主な内容

計 画 期 間 ▶ 7～12年度（6年間）

望ましい環境像 ▶ **みんなで学ぶ 豊かな自然と歴史と文化**

未来につなぐ 地球にやさしい美しいまち 小樽

地球環境	自然環境	廃棄物・資源循環
基本目標 ゼロカーボンシティの実現と気候変動に適応するまち	基本目標 豊かな自然と共生し、身近に自然の恵みを感じられるまち	基本目標 循環型社会を形成し、限りある資源を大切にするまち
施策の柱 - 小樽市温暖化対策推進実行計画【区域施策編】の推進 - 気候変動適応策の推進 - その他の地球環境の保全	施策の柱 - 自然豊かな環境と多様な生き物の保全 - 自然とふれあいの確保	施策の柱 - ごみの適正処理 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進
取り組み目標の例 市域の温室効果ガス排出量を50％削減 【基準値1351（千t・CO ₂ ）】	取り組み目標の例 森林整備面積を51.52ha以上へ 【基準値51.52ha】	取り組み目標の例 市民の生活系ごみ排出量を一人1日当たり451g以下へ 【基準値452g】
社会環境	生活環境	環境学習・環境活動
基本目標 歴史・文化が自然と融合した美しいまち	基本目標 良好な生活環境を維持し、快適で安心して暮らせるまち	基本目標 学びの機会があり、市民・事業者・市が協働して環境保全に取り組むまち
施策の柱 - 緑とふれあい水と親しめる空間の確保 - 良好な景観の形成 - 歴史と文化を生かした環境の保全	施策の柱 - 空気と水がきれいな環境の確保 - 音や臭いが気にならない環境の確保	施策の柱 - 環境学習機会の推進 - 環境を保全する積極的な取り組みの推進 - 環境情報の充実
取り組み目標の例 市民参加による緑化関連の活動イベント開催数を9回以上へ 【基準値7回】	取り組み目標の例 大気、水質、騒音の環境基準値超過件数を現状維持 【基準値0件】	取り組み目標の例 自然観察会の参加者数を140人以上へ 【基準値122人】

住民税非課税世帯の皆さんへ

3万円を給付します

物価高騰の影響が特に大きい低所得世帯を支援するため、「小樽市物価高騰対応臨時給付金」として1世帯当たり3万円を給付します。

制度・手続きに関する
問い合わせ
給付金事務センター（福祉総合相談室内）
☎050(5799)8485、〒047-8660・花園2-12-1

支給対象

令和6年12月13日時点で市内に住民登録している6年度分住民税非課税世帯ただし、「6年度分住民税均等割が課税されている方の地方税法上の扶養親族のみで構成される世帯（健康保険の扶養とは異なる）」は対象外となります。他にも、世帯の状況により給付金の対象とならない場合があります。
※支給対象世帯に属する「平成18年4月2日以降に生まれた子ども」1人当たり2万円を給付額に加算。

申請方法（世帯の状況により異なります）

- 世帯全員が6年1月1日以前から市内に住民登録がある世帯
 - 5年12月以降の低所得世帯向け給付金を口座振込で受給した世帯
原則、申請不要。振込先の口座や振込予定日は、市から送付された確認書に印字。給付辞退や口座の変更を希望する場合は、給付金事務センターへ※確認書は対象世帯へ送付済み。
 - 5年12月以降の低所得世帯向け給付金を口座振込以外の方法で受給した世帯
申請必要。市から送付された確認書を6月30日（月）（消印有効）までに郵送で同センターへ
※確認書は対象世帯へ送付済み。
- 6年1月1日以降に離別や死別により支給対象となった世帯
- 6年1月2日以降に入居した方がいる世帯
- 7年2月1日以降に住民税の更正により支給対象となった世帯
 - 申請必要。電話で同センターに申請書の発行を依頼。市から送付された申請書と必要書類を6月30日（月）（消印有効）までに郵送で同センターへ

◆詳細 福祉総合相談室 ☎4111 内線640、☎31128

時代の変化に対応した計画へ

元年度に策定した第7次小樽市総合計画は、市政運営の指針を示す計画で、基本構想と基本計画で構成されています。時代や社会変化に対応していくため、計画期間の折り返しとなる5年度から6年度にかけて計画を見直しました。



第7次小樽市総合計画

第7次小樽市総合計画 基本計画を見直しました

本市の市政運営全般についての指針となる総合計画。ここでは、令和6年度に見直した、各施策の基本的な方針を示す「基本計画」についてお知らせします。

基本計画の主な変更内容

人口減少への挑戦	銭函地区などの人口対策を追加	生活基盤	路線バスに対する支援や乗務員確保策、消防指令業務の共同化に関する取り組みを追加
子ども・子育て	不登校等に対する取り組みの連携やヤングケアラー支援を追加	環境・景観	脱炭素社会の実現、再生可能エネルギー活用に関する取り組みや小樽公園の再整備、歴史まちづくり法に基づく取り組みの推進を追加
市民福祉	複雑な課題を抱える相談への支援体制の整備や多様な性の尊重に関する取り組みを追加	生きがい・文化	新総合体育館の整備推進を追加
産業振興	宿泊税の活用や「みなとオアシス小樽」によるにぎわい創出の取り組み、経済の活力維持に向けた外国人材確保に関する記載を追加	その他	DXに関する方針・取り組みの追加や計画全体の数値などの更新、進捗把握のための指標の見直しなど

各施策の推進を目指し、総合的かつ計画的な市政の運営に努めていきます。
◆お問い合わせは、企画政策室 ☎ 4111 内線 274、☎ 6722 へどうぞ。